

日本気象学会昭和36年秋季大会のお知らせ

会期：昭和36年11月7日（火）8日（水）9日（木）

会場：東京理科大学（東京都新宿区神楽坂1の3）

研究発表募集

- 1) 申込期限：9月25日までに必着のこと
- 2) 申込先：東京都杉並区馬橋 気象研究所 今井一郎
- 3) 申込様式：学会所定の講演申込用紙（天気8月号に添付
または学会事務局および支部に備えてあるもの）に記入のこと
- 4) 講演時間：15分以内。

例会のお知らせ

9月の例会

大気汚染

会期：昭和36年9月29日（金）13：00～17：00

会場：気象庁第1会議室

講演題目

1. 伊東疆自，山路 勳，森口 実，佐藤純次（気研応用）：ヘリコプターによる農薬散布観測例（20分）
2. 大喜多敏一（公衆衛生院）：インパクターによる大気中の巨大吸湿核の測定。（15分）
3. 大喜多敏一（公衆衛生院）：大気中の微量弗化物の測定（15分）
4. 三宅泰雄，川村 清，桜井澄子（気研化学）：汚染大気中の亜硝酸濃度（15分）
5. 箕輪年雄（横浜地方気象台）高濃度汚染時の気象状況（15分）
6. 大田芳夫（東管技術）：東京都の大気汚染について（第Ⅱ報）
7. 森口実（気研応用）：大気汚染度の推定（15分）
8. 橋本梅治（東京航空気象台）：接地逆転と大気汚染（15分）
9. 鈴木義男（東京航空気象台）：東京国際空港の視程と大気汚染（15分）
10. 内山一郎（東管技術）：日射量と大気汚染（15分）
11. 中野道雄（大管観測）：臨海工業地帯の大気汚染問題について（20分）

昭和36年度例会

例会には第1部と第2部とがあります。

第1部 一般研究発表

第2部と同じ日に行なわれますから、希望者は講演題目、要旨、所要時間を学会所定の講演申込用紙に記入して

東京都杉並区馬橋 気象研究所 今井一郎 あて申し込むこと。

第2部 選定題目講演会

次の日程に従って行われます。

名 称	会期	申 込 日 締 切 日	受持委員その他
山の気象	6月	4/30日	高層課：大井
乱流と低層気象	6月	4/30日	測器課：竹内
高層気象	7月	5/31日	高層課：大井
梅雨について	7月	5/31日	研究所：松本
(数値予報・綜観気象)			予報課：石原
気象学史と気象教育	8月	6/30日	研修所：渡辺
生気候	9月	7/17日	研究所：神山
大気汚染	9月	7/31日	研究所：神山
気象災害	10月	8/31日	研究所：渡辺
台風について	11月	9/30日	研究所：松本
(数値予報・綜観気象 ・災害・レーダー)			予報課：石原 研究所：渡辺

名 称	会期	申 込 日 締 切 日	受持委員その他
風のシンポジウム	11月	9/30日	測器課：清水
気象電気	12月	10/30日	研究所：今井
気候	1月		長期予報：朝倉
太陽活動	1月		長期予報：朝倉
気象統計	1月		長期予報：朝倉
観測と測器	2月		測器課：清水
大気大循環	2月		予報課：石原
長期予報	2月		長期予報：朝倉
前線について	3月		予報課：石原
(綜観気象・レーダー)			
航空気象	3月		東京航空：上松